

## IT分野におけるアジアとの協力について

### 1. アジアITイニシアティブの概要

- ・ アジアITイニシアティブ(以下、AITI)は、e-Japan戦略の国際戦略の主要な柱の一つとして位置づけられるもの。
- ・ 包括的・整合的な政策実施の観点からITを軸としたアジア諸国との協力関係を二国間ないしは多国間において構築する構想。
- ・ 具体的な協力内容は政策対話を通じて検討していくが、例えばIT人材の育成や電子政府構築などを今年度は検討してきたところ。
- ・ 2008年までに10カ国以上と協力関係を構築することを目指す。

### 2. これまでの経緯

2003年6月	内閣官房にAITIタスクフォースを設立。
2003年7～8月	ベトナム、タイ、フィリピン、インドネシア、マレーシアに第1回ミッションを派遣。
2003年11月	ベトナム、タイ、フィリピン、インドネシアに包括プログラムを提案。
2003年11月	ベトナム、フィリピン、インドネシアのIT大臣から、日本提案に賛同する旨のレターを受領。タイについては政策対話を継続。

### 3. 12月11日発出の共同宣言の概要

- ・ 茂木大臣と先方政府のIT政策を担当する大臣との間で、両国のイコールパートナーシップに基づいた情報化協力として、次のAITIプログラムを推進することを確認。

インドネシア (通信情報大臣)	<u>IT人材育成プログラム</u> インドネシア国内のIT人材育成センターの強化や、ジャワ島と外島の協調的な成長を促すことにより、IT政策立案担当者のレベル向上やIT技術者の育成を図る。
フィリピン (貿易産業長官)	<u>IT・ソフトウェア人材の育成支援プログラム</u> e-Learningを活用しながら、高度なスキルを持ったIT技術者/専門家を日本語環境で育成し、両国のIT産業の連携を強化することを通じて、相互の経済発展を図る。
ベトナム (郵電大臣)	<u>IT人材育成プログラム</u> ベトナム国内でIT政策立案者向けの教育の実施や、日本のIT技術標準に則ったカリキュラムを活用した日本語環境によるIT技術者教育を実施することで、両国の相互活性化を図る。